

プラ3スター プレミアム 主な単独使用大会

Made in Japan Made by Nittaku



プラ3スター プレミアム



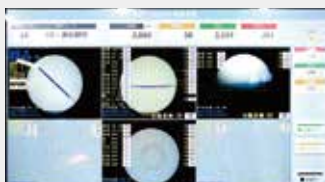
NECO'S(ネコス)ボール工場



ボールの成形、接着を行う産業ロボット



継ぎ目、外形をコンピューターでチェック



重量は厳しく設定した自社規格に沿って1つ1つ検査



抜き打ち的にボールを取り出し、表面の状態や継ぎ目を確認



パウンドや真円を計測する機械

これ以外にもボールの耐久性や硬度を測る機械の検査を受け、ボールは完璧に近い形で市場に出ています。

全日本卓球 平成29年度 全日本卓球選手権大会 (一般・ジュニアの部)
平成30年度



2017 世界選手権デュッセルドルフ(ドイツ)大会



2016 TOKYO OPEN 第68回東京卓球選手権大会



2015 ITTF女子ワールドカップ仙台



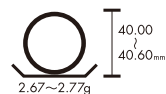
2014~2019 ヨーロッパ選手権

セルロイド製ボール(1947~2014)主な世界大会通算13大会の使用実績。

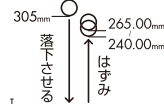


ITTF公認検査項目

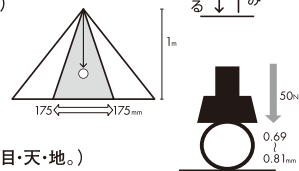
★重量 2.67~2.77g (誤差範囲0.10g内)
(計測サンプル24個の平均値は、2.69~2.76g)



★サイズ 40.00~40.60mm (誤差範囲0.60mm内)
(計測サンプル24個の平均値は、40.00~40.50mm)

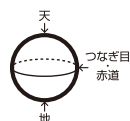


★はずみ 240.00~265.00mm (誤差範囲25.00mm内)



★転がし 175>○<175mm

★硬さ 0.69~0.81mm (誤差範囲0.12mm)
(50ニュートンの力を加えた時の凹み。計測箇所は、つなぎ目・天・地。)



★真球度 ~0.24mm (南北の直径 - 赤道の直径)

★真色度 光沢のないツヤ消し
(マンセルN9.5/Mが標準色。計測箇所は、つなぎ目・その他2か所。)

その他、多くの検査項目で基準値をクリアしたボールのみ★★★(スリースター)の称号を得ることができる。

『国際公認球 と練習球』

ニッタクは、世界最高峰の戦いを支えているだけではありません。その頂(いただき)を目指す選手を常に質の高い練習環境に導くことが、最高峰を支える者の使命と考えています。

—練習球の種類—

公認球の「プラ3スタープレミアム」を作る工程で作られた「プラ2スター」もありますが、ほとんどは練習球を作ることを目的としています。

ニッタクでは、「プラ3スタープレミアム」に近い素材を開発して生産している「ジャパンスター」や「ジャパントップトレ球」の他にも、多種の練習球を用意しています。

個人練習から大人数のチーム練習まで。

卓球を始めたばかりの方から、常に試合の感覚で練習したい方まで。

練習内容やレベル、予算に合わせて選べるニッタクの練習球をお選びください。